

辻村明 つじむら 社會學者。大正十五年十月十一日靜岡縣生れ（一九二一）。
 昭和二十二年東京大學文學部社會學科卒。同志社大學教授、東大教授、
 靜岡縣立千代田短期學長歴任。

譯著書、ローサエンターナル著『煽動の技術―欺満の予言者』（譯、昭
 和二十四年一月二十日岩波書店「岩波現代叢書」）、『ソ連のジャー
 ナリズム―社會學的ソ連紀行』（昭和二十九年八月十日法文堂「フクロ
 シンテイア・ブックス」）、『戦後日本の大衆心理―新聞・世論・ベス
 トセラール』（昭和五十六年六月二十日東京大学出版会）等。

